

わたしたちの文化を生きずに、すべてを含む、無限に拡張するキリストを生きる

聖書：エペソ 3:11, 16-17 前半、ピリピ 1:20-21 前半、コロサイ 1:15, 18, 27、3:4, 10-11

I. 聖書の中心思想は、わたしたちがキリストのからだ、一人の新しい人としての召会のためにキリストを生きることを、神が願っているということです——ピリピ 1:21 前半、エペソ 2:15-16：

- A. 神の意図は、わたしたちがキリストで浸透され、飽和され、満たされ、キリストを着て、キリストを生きるということです——3:17 前半、ガラテヤ 2:20、3:27、4:19。
- B. クリスチャン生活は、キリストの信者がキリストを生き、キリストを大きく表現する生活です——ピリピ 1:20-21 前半。
- C. キリストを生きることは、ひとりのパースン、すなわちキリストご自身を生きるということです——コロサイ 1:27、ローマ 8:10：
  - 1. もしわたしたちがキリストを生きようとするなら、彼をわたしたちのパースンとし、彼と一つのパースンにならなければなりません。彼とわたしたちは、実行上、一とならなければなりません——I コリント 6:17。
  - 2. もしわたしたちが光を得て、どのようにしてキリストがわたしたちの日常生活において置き換えられているかを見るなら、わたしたちは主に対して、わたしたちが主を生きているのではなく、他の多くの事物を生きていることを告白し、またわたしたちがキリストによって生きるよりも文化によって生きていることを告白するでしょう——I ヨハネ 1:7。
- D. わたしたちがキリストを生きていないのは、わたしたちがキリストで構成されていないからです。わたしたちを構成しているものを、わたしたちは生きます——コロサイ 3:4, 10-11、エペソ 3:17 前半。

II. すべてを含む、無限に拡張するキリストが文化に相対するという事柄に関して、わたしたちは次の事を見る必要があります。すなわち、聖書の完全な啓示によれば、神の意図とは、ご自身をキリストにあって、彼の選ばれ、贖われ、再生された人の中へと造り込むことであるということです——ガラテヤ 1:15-16、2:20、4:19：

- A. 宇宙におけるすべての時代と世代を通しての神の中心的な働き、神の唯一の働きは、ご自身をキリストにあって、彼の選ばれた人の中へと造り込んで、ご自身を彼らと一にすることです——エペソ 3:17 前半、I コリント 6:17。
- B. 神の意図は、ご自身をキリストにあってわたしたちの中へと徹底的に造り込み、ご自身をわたしたちの内側の要素とすることです——エペソ 3:11, 16-19。
- C. 神の永遠のエコノミーを成就するために神が必要とするのは、ご自身をキリストにあってわたしたちの存在の中へと建造し込んで、わたしたちの命、性質、構成要素とならせ、わたしたちを神格においてではなく、命と性質において神とならせることです——サムエル下 7:12-14 前半、ローマ 1:3-4、エペソ 3:17 前半、ヨハネ 14:23、コロサイ 3:10-11：
  - 1. わたしたちが必要とするのは、神がご自身をキリストにあって、わたしたち

の内在的な構成の中へと建造し込んで、わたしたちの全存在をキリストで再構成することです——エペソ 3:17 前半。

2. キリストが召会を建造するのは、わたしたちの霊の中へと入って来て、ご自身をわたしたちの霊から、わたしたちの思い、感情、意志の中へと拡大させて、わたしたちの魂全体を占有することによってです——マタイ 16:18. エペソ 3:17 前半。

**Ⅲ. キリストは文化に相對すると言うとき、それはわたしたちが文化を捨てて、どんな文化も持たずに生きるということを行っているではありません——コロサイ 3:10-11 :**

- A. キリストを持っていない人たちは、必ず文化にしたがって生きる必要があります。なぜなら、文化は人を保護し、規正し、改善するからです。
- B. すべてを含む、無限に拡張するキリストを受け入れる前、あらゆる人は文化を必要とします。
- C. わたしたちはキリストを受け入れた後、文化にキリストを制限させたり、わたしたちがキリストを経験し享受するのを妨げさせたりすべきではありません。反対に、わたしたちは文化にしたがってではなく、キリストにしたがって生きることを学び始めるべきです——2:6-7。
- D. 子供たちは成長するとき、文化と律法を必要とします——ガラテヤ 3:23-28 :
  1. 子供たちはキリストを受け入れる前、文化にしたがって、また律法の下で、訓練されなければなりません——23-24 節。
  2. 彼らがキリストを受け入れた後、徐々にわたしたちは彼らを助けて、文化からキリストへと向きを変えさせることができます——ヨハネ 1:12-13. 6:57。

**Ⅳ. わたしたちはすでにキリストを受け入れたのですから、文化を彼の代替物とならせるべきではありません——コロサイ 2:6. 3:10-11 :**

- A. あらゆる種類の文化はキリストに相對し、キリストはあらゆる種類の文化に相對します——コロサイ 3:11 :
  1. あらゆる文化は、どのような種類の文化であろうと、キリストに相對します。
  2. キリストがなければ、わたしたちの持っているあらゆるものや、人類のあらゆる産物や発展は、文化の一部です。
- B. キリストの享受が拡大するのを制限している要因は、文化です。自然に、わたしたちの中の文化は、わたしたちがキリストの真の経験を持つことができないようにします——ピリピ 3:3-9。
- C. わたしたちの文化は、わたしたちがキリストを経験し、キリストを享受し、キリストを生きることを妨げるので、わたしたちが主から受けている重い負担は、主の回復の中のすべての聖徒が、キリストを命またパーソンとして、彼らの文化に置き換わっていただくことを、实际的に学ぶことです——エペソ 3:17 前半. コロサイ 3:4。
- D. キリストの中でわたしたちは自由を持ち、わたしたちの文化をわきに置き、主を享受するわたしたちの度量を拡大させます。わたしたちの内側のすべての部分は、キリストに明け渡されなければなりません。

E. もしわたしたちの内側のすべての部分がキリストに明け渡されるなら、わたしたちの中の文化は、わたしたちの中に住んでいるキリストによって自然に置き換えられます——1:27, 3:11。

V. 極めて重要な事は、すべてを含む、無限に拡張するキリストのビジョンを、わたしたちが見ることです。わたしたちはキリストのそのようなビジョンなしに、わたしたちの文化を捨てようと奮闘すべきではありません——使徒 26:19. エペソ 1:17-23 :

A. わたしたちに内住しているキリストは、小さな、制限されたキリストではありません。彼は、見えない神のかたちである方、神の豊満の具体化である方、神のエコノミーの中心点である方です——コロサイ 1:15, 18, 2:2, 9-10 :

1. そのようなキリストは今や、わたしたちの中に住んでおり、彼ご自身をわたしたちの全存在へと拡大させる機会を待っています——1:27。
2. このキリストは、わたしたちの日常生活の中であらゆるものとなるべきです。わたしたちは彼を生きるべきであり、わたしたちの生活の中で文化にどんな立場も与えるべきではありません——ピリピ 1:21 前半, コロサイ 3:11。

B. わたしたちは、すべてを含む、無限に拡張するキリストのビジョンを見たらすぐに、わたしたちの文化的な背景をわきに置くことを始めるべきであって、それがキリストに置き換わったり、キリストを制限したりすることを許すべきではありません——使徒 9:4-5, 26:19, ピリピ 3:7-10 :

1. わたしたちは、わたしたちの生活の中で文化にどんな立場も与えるべきではありません。
2. 反対に、わたしたちの中のすべての部分は、わたしたちの中に住んでいる、すべてを含む、無限に拡張するキリストに与えられるべきです——コロサイ 1:27。

C. もしわたしたちが、内住する、すべてを含む、無限に拡張するキリストについてのそのようなビジョンを見るなら、自然にわたしたちの文化を捨てるでしょう——コロサイ 3:10-11 :

1. かつては、キリストが文化によって置き換えられていました。しかし、いったんわたしたちがこのビジョンを見たなら、わたしたちの中の文化はキリストによって置き換えられます——11 節。
2. わたしたちは自分の文化を捨てるのではなく、ただキリストを生きるべきです。そうすれば、キリストはご自身をもってわたしたちの文化に置き換わってくださいます——ピリピ 1:21 前半。

D. わたしたちはキリストを生きるとき、自然に文化から救い出されます。また、わたしたちの生きるキリストは、自動的にわたしたちの文化に置き換わってくださいます。これが、コロサイ人への手紙の中にある啓示です——1:15, 18, 27, 2:2, 9-10, 3:4, 10-11。